

2019年5月13日

NHK 会長 上田良一 殿

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-23-14

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会

委員長 柴田智悦

### 明仁天皇の伊勢神宮参拝報道に対する抗議声明

私たち日本同盟基督教団「教会と国家」委員会は、公共放送である NHK が、明仁天皇夫妻の伊勢神宮参拝に関する報道において「皇室の祖先の天照大神がまつられる伊勢神宮の内宮にそれぞれ参拝されました」と報道したことに對して、以下の理由で抗議いたします。

#### 1. 抗議の対象とする事実

2019年4月18日のニュースにおいて NHK は「皇室の祖先の天照大神がまつられる伊勢神宮の内宮」と表現し、同日夜のニュースウォッチ9でも「伊勢神宮の内宮は皇室の祖先の天照大神がまつられています」と紹介しました。その後、4月19日のニュースウォッチ9、およびニュースウェブの記事は「皇室の祖先とされる天照大神がまつられる伊勢神宮の内宮」と更新されました。

#### 2. 信仰の自由を侵害している

まず、私たちは、人間は全て等しく天地の創造主である神の被造物であると信じております。そして、聖書によれば人間が神になろうとすることは、神に対する最大の冒瀆であり、神の最も忌み嫌われることであります。ですから十戒では、第一戒に「あなたには、わたし以外に、ほかの神があつてはならない」、第二戒に「あなたは自分のために偶像を造つてはならない。…それらを拜んではならない。それらに仕えてはならない」と規定されています(出エジプト記 20:3~5)。従つて、被造物を神とし、それを拜んだり、それに仕えたりすることは、キリスト教の教義に反することなのです。

この度 NHK が「皇室の祖先の天照大神」と報道したことは、天皇が天照大神という神の子孫、つまり、天皇が神であると言っているに等しいのです。それは、被造物である人間を神とし、この世に偶像を造り出すことに他ならず、私たちの教義に反することを公共放送である NHK が宣伝していることになり、私たちの信仰の自由を侵害しています。

#### 3. 天皇の神格化をもたらす

また、神話上の存在にすぎない天照大神を「皇室の祖先」と表現することは、神話と歴史とを混同しており、事実反しています。それは、大日本帝国憲法に「大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス」(第一条)と規定されていたように、天皇を「現人神(あらひとがみ)」「現御神(あきつみかみ)」とする神格化に道を開きます。かつて天皇を神格化した皇室神道は国家と結びついて国家神道となり、他の宗教団体を弾圧しました。さらに、軍国主義と

結びつき、八紘一宇の思想によって天皇の名の下に世界を統一しようとし、日本はアジア諸国の侵略へと乗り出したのです。そして、NHK は国営放送として戦争推進のための喧伝を続け、事実と異なる報道を行ってきました。

そのことの反省によって、戦後施行された「日本国憲法」では、天皇の地位は「象徴」であると明示され、NHK は国家の統制から独立し、受信料によって運営され、公共の福祉と文化の向上に寄与することを目的とする公共放送として新たにスタートしました。

それにもかかわらず、NHK が「皇室の祖先の天照大神」と報道したことは、憲法の趣旨に反しており、公共放送としての立場からも逸脱しています。元号が変わり、天皇が生前退位し、新天皇が即位する流れの中で「皇室の祖先の天照大神」という報道は、天皇の地位をことさら高め、退位と即位をお祭りムードの中で滞りなく行わせようとする国策に準じたプロパガンダ報道です。

以上の理由から、公共放送である NHK が、「皇室の祖先とされる天照大神」と報道したことに対して強く抗議し、正式な訂正放送を求めます。

「主は唯一である。あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」

(旧約聖書 申命記 6:4,5)